



図書館ニュース

令和6年度 7月号

発行 古川高校図書館
担当 3-5-3-6
(図書委員会)

※著作権法に則り、一部画像を省略しております。ご了承ください。

図書委員のおすすめ本

浅草鬼女家日記

浅草に住む女子高校生茨木真紀と、彼女の同級生である天酒馨の前世は平安の世を生きた最強の鬼夫婦だった！今日も茨木真紀と天酒馨(母)あやかしたちのため奮闘する！

『ぼくを探した』
シンプルな言葉で深い哲学を語りかける不思議な物語で、子どもから大人まで誰にも心に響く一冊です！

『かがみの孤城』

辻村 深月
鏡に吸い込まれ、不思議な世界に迷いこんだ主人公、ココロ達が、原真いを叶えるために鍵を探すお話です！

『よるのぼけもの』住野 梧

思春期特有の未熟な思考や感性が複雑に絡み合い展開していく。いじめが主題のストーリー。昼と夜では姿が違う主人公。どちらが本物ののか。

読書感想文に おすすめの本 展示中

1・2年生は読書感想文が夏休みの課題になっていますね。

図書館では、どの本を読むか迷っている人に紹介したい本を多数並べました。

●● 心が動く本を探してみてください。 ●●



【こんな本を並べています】
☆部活・友だち・学校など、高校生の生活と関わりがある本
☆社会や歴史など視野が広がる、考えが深まるきっかけになる本
☆名作と言われる本

課題図書

*1冊ずつしかありませんので、課題図書で書きたい人は早め借りに来ることをおすすめします。

『宙わたる教室』 伊与原新/著 文藝春秋

新宿にある定時制高校—そこにはさまざまな事情を抱えた生徒たちが集まる。

「ある実験」を心に秘めた教師・藤竹は、科学とは“無縁”そうな生徒ばかりを集め、科学部をつくる。青空のない学校で起きた奇跡とは…。

『優等生サバイバル 青春を生き抜く13の法則』

ファン・ヨンミ/作 評論社

韓国の名門進学校に入学したジュノ。苛烈な成績競争、進路のためのボランティア活動…。そんな生活に辟易していた彼は、恋そして新しい生き方に出会う。悩み多き日々で彼が見つけた「法則」に、高校生読者は勇気づけられるはず!?

『私の職場はサバンナです!』 太田ゆか/著 河出書房新社

南アフリカでサファリガイドとして働く著者。自然の豊かさに驚く一方で進む深刻な環境破壊などを伝えます。動植物などに関心がある人におすすめしたい一冊。

新着図書案内

分類	書名	著者名	出版社	出版年
文学	spring [スプリング]	恩田陸	筑摩書房	2024
	だから私は、明日のきみを描く 『あの花、咲く丘』の著者	汐見夏衛	スターツ出版	2020
	一瞬を生きる君を、僕は永遠に忘れない。	冬野夜空	スターツ出版	2020
人生訓	中高生の悩みが軽くなるヒント集めました。 勉強・人間関係・進路の不安に効く57の方法	葉一	河出書房新社	2022
歴史	考古学者が発掘調査をしていたら、怖い目にあった話	大城道則 ほか	ポプラ社	2023
社会科学	社会問題のつくり方 困った世界を直すには?	荻上千キ	翔泳社	2023
	13歳から考えるまちづくり	岡田知弘/監修	かもがわ出版	2023
自然科学	イラストでサクサク覚える東大生の元素ノート	東京大学 CAST	すばる舎	2019
	バッタを倒すぜアフリカで	前田ウルド浩太郎	光文社	2024
言語	書けないんじゃない、考えてないだけ。	かんそう	サンマーク出版	2024

…その他、下記の書籍 etc

表紙

『クスノキの女神』
東野圭吾/著
不思議な力を持つクスノキと、それを
守る番人の物語2巻目。
神社を訪れた女子高生には、ある
秘密があった。それは少年・玲斗だけ
が知っていて…。

表紙

『「好き!」の先にある未来
わたしたちの理系進路選択』
加藤美砂子/編集
「理系に進みたい!けれど、どんな
進路や仕事があるんだろう」と悩む
女子中・高校生に向けて書かれた
本。11人の先輩がアドバイスをくれ
ます。

表紙

『ジンが願いをかなえてくれない』
行成薫/著
突然現れた魔法使い・ジン。初香は
学校一の美少女マリカと入れ替わり
たいと願うが…。 “冴えない” 人なん
でいない、と思える6つの短編集。
* 著者は仙台市出身!

表紙

『日本はクール!? 間違いだらけの日本の魅力発信』
ベンジャミン・ポアズ/著
海外から見た日本のイメージとは?
観光、外国に関わる仕事に興味がある人におススメの本。

表紙

『誰でもおしゃれにプロっぽく
スマホ1台で動画制作はじめます!』
JEMMA/著
初心者でもiPhone1台でオシャレな
動画制作できるよう説明。部活や
学校行事のPR動画作成などの参考
にどうぞ。

表紙

『あの日、選ばれなかった君へ』
阿部広太郎/著
受験に落ちた、試合に出られなかつた…人生は「選ばれない」ことの連続かもしれない。そこから始まる新しい一歩や考え方を、物語形式で紹介します。

